

3. 流域の社会状況

3-1 土地利用

嘉瀬川流域の関係市町村は3市3町にまたがり、流域内の土地利用は、山地等が46%、水田や畑地等の農地が約38%、宅地等の市街地が約16%となっている。

表 3-1-1 嘉瀬川流域土地利用面積

流域面積	宅地等	水田等	山地等
368 (100%)	58.9 (16%)	139.8 (38%)	169.3 (46%)

※単位：km²

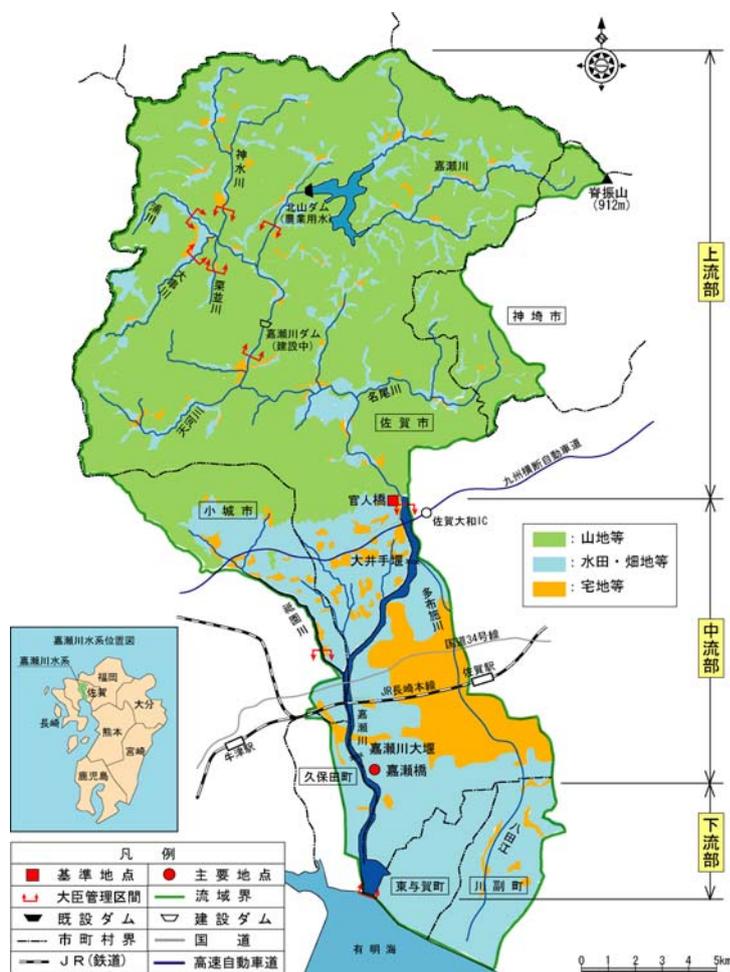


図 3-1-1 嘉瀬川流域内土地利用図

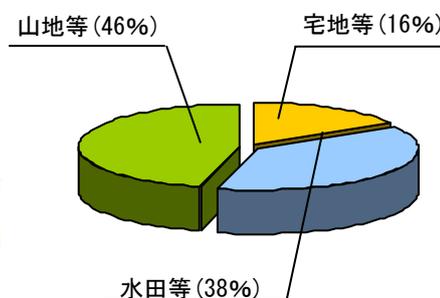


図 3-1-2 流域内土地利用

3-2 人口

社会的状況の調査範囲における人口の推移は、図 3-2-1 に示すとおりである。最も人口が多い佐賀市においては、平成 7 年まで増加傾向にあったのに対し、平成 12 年にかけて減少傾向に転じている。その他の市町村においても、増減傾向に変動はあるものの、昭和 45 年と平成 12 年の人口を比較すると、佐賀市周辺に位置する東与賀町、久保田町、大和町※¹、小城町※³ 及び三日月町※³ は増加傾向にあり、川副町と山間部に位置する富士町※¹、脊振村※² 及び三瀬村※¹ は減少傾向にある。

表 3-2-1 関係市町村の人口推移 (単位：人)

市町村名	昭和 45 年 (人)	昭和 50 年 (人)	昭和 55 年 (人)	昭和 60 年 (人)	平成 2 年 (人)	平成 7 年 (人)	平成 12 年 (人)
佐賀市※ ¹	143,454	152,258	163,765	168,252	169,963	171,231	167,955
東与賀町	6,817	6,557	6,613	6,951	6,828	6,764	7,255
久保田町	7,257	6,899	6,869	6,733	6,644	7,503	8,001
川副町	20,589	19,913	20,285	20,234	19,810	19,715	19,037
三日月町※ ³	7,776	7,726	8,295	8,371	8,533	9,230	10,960
大和町※ ¹	16,253	16,864	18,039	19,327	20,222	21,455	21,956
富士町※ ¹	7,715	6,900	6,382	6,300	5,979	5,786	5,116
小城町※ ³	15,096	14,146	13,882	14,595	15,564	17,133	17,582
三瀬村※ ¹	2,112	1,878	1,837	1,812	1,751	1,738	1,670
脊振村※ ²	3,154	2,721	2,478	2,331	2,185	1,935	1,893
合計	230,223	235,862	248,445	254,906	257,479	262,490	261,425

※¹：佐賀市 (H17.10.1 より佐賀市、諸富町、大和町、富士町、三瀬村が合併)

※²：神埼市 (H18.3.20 より神埼町、脊振村、千代田町が合併)

※³：小城市 (H17.3.1 より小城町、三日月町、牛津町、芦刈町が合併)

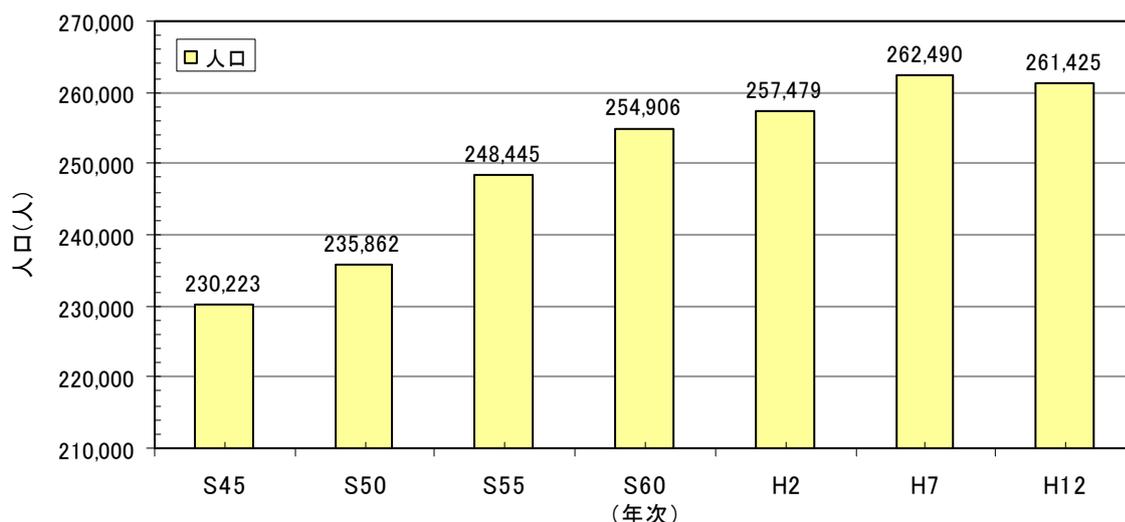


図 3-2-1 嘉瀬川流域内関係市町村人口経年変化図

3-3 産業経済

嘉瀬川流域内の産業は、上流域は農業としてレタス、トマト、みかん等の栽培、林業ではスギ、ヒノキ等の計画造林を行っている。中流域は佐賀市を中心に商業、サービス業が主である。下流域は水産業としてノリ、貝類の養殖、また農業としては稲作が中心である。

図 3-3-1 に嘉瀬川流域内関係市町村産業別人口構成を示す。

表 3-3-1 嘉瀬川流域内市町村 産業別人口構成

市町村名 年		佐賀市	東与賀町	久保田町	川副町	三※ 日月町	大※ 和町	富※ 士町	小※ 城町	三※ 瀬村	脊※ 振村
		昭和45年(人)	1次	9,255	2,011	1,432	5,220	1,861	3,130	2,370	2,490
	2次	15,447	422	781	1,531	666	1,484	442	1,591	178	201
	3次	42,331	980	1,355	3,036	1,296	3,186	1,031	3,225	285	588
昭和50年(人)	1次	6,479	1,586	905	3,745	1,396	2,509	2,019	1,939	511	774
	2次	15,623	471	866	1,785	831	1,610	507	1,714	174	229
	3次	45,753	1,096	1,375	3,155	1,508	3,594	1,105	3,341	367	547
昭和55年(人)	1次	5,511	1,351	898	4,183	1,202	2,174	1,664	1,573	394	660
	2次	15,765	560	867	1,750	961	1,819	595	1,787	283	289
	3次	52,491	1,319	1,460	3,647	1,850	4,348	1,174	3,655	368	540
昭和60年(人)	1次	4,818	1,332	935	3,734	1,056	1,829	1,371	1,398	319	518
	2次	15,546	595	807	2,028	1,014	2,010	668	1,928	278	324
	3次	55,230	1,462	1,574	4,010	1,988	4,985	1,223	3,923	379	543
平成2年(人)	1次	4,001	1,155	791	3,419	847	1,572	1,080	1,056	287	407
	2次	16,368	744	825	2,230	1,162	2,348	718	2,092	256	324
	3次	58,197	1,628	1,693	4,401	2,137	5,773	1,260	4,408	460	513
平成7年(人)	1次	3,344	961	629	3,037	660	1,271	886	981	228	294
	2次	17,253	826	1,021	10,533	1,269	2,745	707	2,258	213	264
	3次	61,435	1,750	2,033	4,674	2,623	6,685	1,315	5,091	495	468
平成12年(人)	1次	2,798	810	584	2,661	587	1,085	700	814	191	311
	2次	16,022	892	989	2,168	1,479	2,576	596	2,176	198	241
	3次	60,655	2,057	2,357	4,728	3,217	7,130	1,291	5,525	528	486

※1：佐賀市（H17. 10. 1 より佐賀市、諸富町、大和町、富士町、三瀬村が合併）

※2：神崎市（H18. 3. 20 より神埼町、脊振村、千代田町が合併）

※3：小城市（H17. 3. 1 より小城町、三日月町、牛津町、芦刈町が合併）

資料：佐賀県統計年鑑

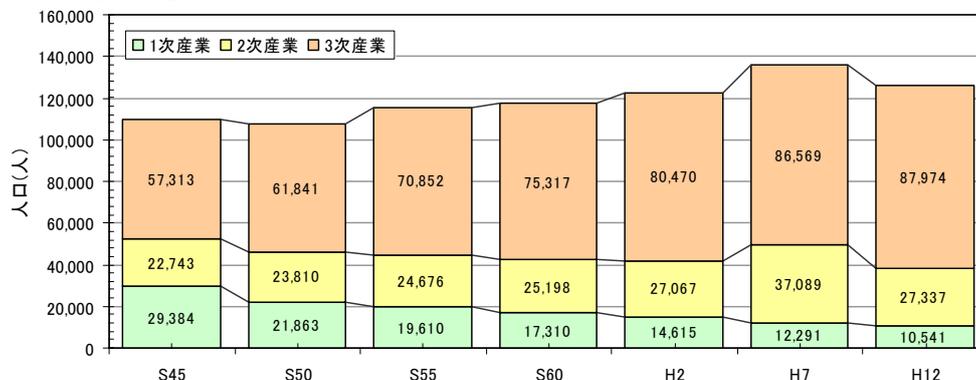


図 3-3-1 嘉瀬川流域内関係市町村 産業別人口構成

3-4 交通

主要な道路としては、九州横断自動車道長崎大分線が佐賀市、小城市を通過しており、佐賀市には佐賀大和^{やまと}インターチェンジがある。一般国道では34号、203号、207号、208号、263号、264号、323号及び444号が通っている。



図 3-4-1 嘉瀬川流域内交通体系